

観察研究『静脈サンプリングに対する調査』 のための医療データ提供のお願い

当院の脳神経外科では、内分泌代謝内科・放射線科と協力してクッシング病や異所性 ACTH 産生腫瘍などの高 ACTH 血症の患者様の診断を行っています。特にクッシング病に関しては、その診断だけでなく手術加療に関して得られる情報も多いことから、脳神経血管内治療専門医と放射線科医が協力して、静脈サンプリングを行っています。

今回、我々のグループを中心に、こうした高 ACTH 血症の患者様に対する静脈サンプリングの有効性や意義を評価することを目的に、観察研究「静脈サンプリングに対する調査」を行います。この研究のために、1996年1月1日～2016年12月31日までの期間に、当院で治療した高 ACTH 血症の患者様の診療情報と治療後の経過を、診療録より収集し使用します。

病院スタッフは、医療従事者としての守秘義務が課せられており、患者様の個人情報 は固く守られています。研究内容は、学術集会や医学雑誌に公表する予定ですが、その際には患者様個人を特定できる情報(氏名・生年月日・住所・電話番号等)は記載せず、個人が特定できないように配慮されます。ご提供いただいた医療情報は該当部署のデータセンターで担当医師により厳重に保管され、研究終了5年後に廃棄されます。

この研究への医療データ等の提供をご辞退される場合、また研究の内容についてより詳細な情報を希望される場合やご質問等がある場合には下記の担当医師までお申し出ください(2020年末日まで)。医療データ等の提供をご辞退された場合は、連絡を受けた時点でご提供いただいた医療データは廃棄させていただきます。また、ご辞退されたことにより患者さんが治療上の不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ先

この臨床試験についてのお問い合わせは下記相談窓口にご連絡ください。

担当診療科：脳神経外科

担当医師：角野 喜則、後藤 雄子

責任医師：齋藤 洋一

連絡先：06-6879-5111(代表)